

最上川 26



■ごあいさつ

東北工業大学後援会 山形県支部 支部長 三澤 桂一

後援会山形県支部の御父兄の皆様へ、今年度の山形県支部報「最上川 第 26 号」をお届けします。私は、東北工業大学後援会・山形県支部の支部長を仰せつかり 3 年目になりました三澤と申します。よろしくお願いいたします。早いもので長男が都市マネジメント学科を卒業し、社会人 6 年目になり、現在は県内の建設会社に勤務しております。

さて、今年度の山形県支部の活動としましては、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、キャンパス見学会は中止となりましたが、例年行われる支部総会及び父母懇談会は、山形テルサにて開催することができ、御父兄 46 名の参加をいただきました。同懇談会に出席できなかった方向けの地区別懇談会は、東置賜郡川西町にて開催し、御父兄 7 名の参加を頂きました。コロナウイルス感染状況を注視しながらの活動となりましたが、御父兄の皆様のご協力のもと、今年度の活動も、残すところ本会報「最上川」の発行のみとなりました。



2021 年度の父母懇談会（山形会場）の様子

本会報「最上川」を通じて、私から皆様へメッセージがございいます。まずは、御子息、御息女の大学生活に支障をきたしていないかご確認いただきたいという点です。感染へのリスク、学生のメンタルケア、経済的事情による学業継続の困難、就職活動の問題、その他にもこのコロナ禍による様々な問題があるかと思えます。学生一人で悩むことなく、大学の先生や職員に相談していただき、大学生活に支障をきたすことの無いようにお願いしたいと思います。パソコン等の Web ブラウザで「東北工業大学ホームページ」にアクセスしていただきますと、大学側での新型コロナウイルス感染症への対応、在学生への授業や学生生活に関する支援の情報、保護者の皆様へのお知らせ等を確認することができます。併せて、工大 STAC（学生指導支援）システムの活用をお願いいたします。先ほどの大学ホームページから「ポータルサイト」を開き、「保証人入口」からログインしますと、学生の履修・成績、授業への出席状況を把握することができます。

最後に嬉しい報告として、今年度新たに現役学生御父兄より 1 名の支部幹事への加入を得て、支部役員は合計 6 名となりました。山形県の地区別では、特に庄内地区幹事の不在が続いており、ぜひ現役学生の御父兄である皆様より支部幹事になっていただき、より現役父兄の目線で支部活動を盛り上げて頂きたいと思えます。皆様のご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

■令和 3(2021)年度 後援会山形県支部 役員 (令和 4 年 2 月 1 日現在)

支 部 長	三澤 桂一	(山形市)	幹 事	斎藤 雅博	(舟形町)
事務局長	斎藤 俊之	(山形市)	幹 事	佐々木 健一	(山形市)
幹 事	加藤 元康	(川西町)	幹 事	小林 雅史	(山形市)

■令和 4(2022)年度 後援会山形県支部 総会・父母懇談会 開催日程

1. 期 日：令和 4(2022)年 6 月 4 日（土）
2. 場 所：山形テルサ 3 階アプローチ（山形市双葉町 1-2-3）

※時間は現時点で未定です。（例年は 12：30～総会、13：00～懇談会です）詳細は後日ご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によりましては、変更・中止等となる場合があります。

■大学のトピックス

★新型コロナウイルス感染症対応

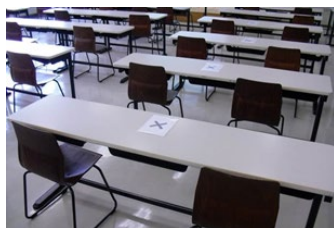
東北工業大学では、感染状況に応じた行動指針を定め、入構禁止措置をとる期間を設けるなど、その都度、適切な対策を行ってまいりましたが、学生本来の修学の機会を確保するため、昨年後期から一部対面授業を実施しております。

令和3年度は、手指消毒の励行や常時マスク着用など、基本的な感染対策の徹底と共に、教室座席数をほぼ半分に減らし、座席間隔をあけて配置するなど、3密回避と感染予防に最大限配慮しながら、対面とオンラインを併用して授業を行いました。

また、7月～10月には、新型コロナワクチンに関する仙台学長会議合同大学拠点接種事業に協力し、学生・教職員のワクチン接種を促進いたしました。

合同大学拠点接種事業における本学教職員・学生接種状況 (令和3年10月1日現在)	○教職員： 149人（本学教職員の93%）※非常勤教職員は含まず
	○学生数：1,627人（合同大学拠点接種事業によるもの）

※この他に自治体の集団接種、個別接種などで接種している学生・教職員が多数おりますが、未接種者差別防止の観点から、人数把握調査はしておりません。



教室の座席を減らし距離確保



PC演習室パーテーション



授業中も窓・ドアを開放し、CO2センサーで換気を監視



各建物に体温計を設置



エレベーターの人数制限



手指消毒アルコール・除菌シート

★第46回工大祭「ON FLEEK!」開催

令和3年11月20日（土）に、第46回工大祭「ON FLEEK!」が行われました。

今年は、来場者を本学学生・教職員に限定し、対面とYouTube配信によるハイブリット型で実施しました。



オープニングセレモニー



応援団・チアリーダー部『GLANZ』



吹奏楽部



ダンスサークル『Funky Jam』



イントロクイズ



キッチンカー（中庭）

今回は、私が幼少期から二十歳までを過ごした山形市元木地区に 1000 年以上前に奉納されたと伝えられている「元木の石鳥居」とそれにまつわる瀧山信仰について紹介させていただきます。



元木の石鳥居は、山形市中心部より東南寄り、山形県の村山盆地を南北に走る国道 112 号線と蔵王山系の瀧山から西に流れる瀧山川がちょうど交差する位置に立っています。現在の住所は山形市鳥居ヶ丘ですが、周辺一帯の地名から「元木の石鳥居」の通称で親しまれています。また元木地区・鳥居ヶ丘を含む山形市滝山（たきやま）地区の住人からは「御立（おんたて）の鳥居」とも呼ばれています。正確な建立年代は不明ですが、瀧山信仰の全盛期 973 年～976 年に瀧山大権現へ奉納されたと言い伝えられ、現存する日本の石鳥居では日本最古であると、『国指定重要文化財「鳥居」』に指定されています。凝灰岩で造

られた素朴な鳥居は、地表からの高さが 3510mm で、柱は円柱で左柱の直径が 971mm、右柱の直径は 923mm。笠木と島木は一つの石から彫り出され、貫は柱を貫通しないで両側から穴を掘って差し込んでいます。全体的に高さに比して、横幅が広い、この古い様式の特徴から、どっしりとした安定感を感じます。この鳥居の造立は、瀧山信仰の参道（地名「元木」「小立」「岩波」「八森」「土坂」へと至る表参道）に建てられたものと伝えられています。

西に面して立つ石鳥居の背景に瀧山があります。この瀧山を開山したのは、天台宗の開祖、最澄の弟子である慈覚大師（円仁）とされています。円仁は法華経を広める目的で地方を巡業し、開山、再興した全国の寺院は 331 寺余りとされています。「閑さや 岩にしみ入る 蟬の声」、松尾芭蕉が山形市の立石寺に参拝した際に読んだこの句は「奥の細道」に収録され、多くの人によく知られ、現在もたくさんの参拝者で賑わっております。立石寺開山も慈覚大師で、この立石寺（山形市山寺）860 年 12 月 30 日の開山の 9 年前の 851 年 3 月 17 日に慈覚大師が瀧山を開山し、頂上に薬師如来を祀り瀧山大権現と崇め祀ったのが始まりとされています。しかし頂上はとても生活に不便なので、少し下山した静かな場所を選び霊山寺と称しました。山麓には三百の宿坊を構え隆盛を極めたと伝えられています。現在の山形市土坂付近であり毎年 5 月 8 日に三百坊（霊山寺を中核として三百の坊が建っていた事に由来する）の桜の下で祭りが行われています。



鳥居ヶ丘に住んでいた私は、元木の石鳥居でよく遊んだ記憶があります、学校の帰り道にこの石鳥居に寄り道をしては友達と鳥居によじ登り、近所の爺さんに怒られていたことが思い出されます。中学生になると、元木地区に滝山地区が加わり、元木の石鳥居から西蔵王高原土坂（三百坊がある辺り）までが学区となり、その当時の山道はあまり整備が進んでおらず、毎日徒歩で山から降りてきて、夕方にはまた徒歩で山へ帰って行った友が思い出されます。

元木の石鳥居は来年度から山形市により修復作業が始まる予定です。持続可能な社会が進められようとしている昨今、現存する日本最古の石鳥居が大事に受け継がれていかれる事を、切に願いたいものです。

■ 令和 3(2021)年度 山形県支部活動報告（主なもの）

◆	6 月 20 日（日）	『父母懇談会』を、「山形テルサ」で開催しました。（参加者：38 組 46 名） ▶支部総会は、対面開催を止め、後援会 Web サイトに書類を掲載して審議しました。 ▶次回は、2022 年 6 月/4 日（土）に「山形テルサ」で開催します。
◆	11 月 13 日（土）	『地区別懇談会』を、「置賜地区（川西町）」で開催しました。（参加者：7 組 7 名） ▶次回は、2022 年 11 月頃に「庄内地区」で開催する予定です。庄内地区の皆様は、ぜひご参加ください。（庄内地区の役員も募集しておりますので、ご協力いただける方は、下記事務局までご連絡いただければ幸いです。）
◆	2 月 18 日（金）	山形県支部会報『最上川 26 号』発行

※令和 3 年度は、上記の他に、支部役員による幹事会を 3 回（5/15、8/1、11/13 に）開催しました。

■ 山形県出身学生の『就職・進路状況』（2020 年度（2021 年 3 月卒業生）の状況）

山形県出身卒業生数：49 名（就職者 43 名・進学者 4 名・その他 2 名）

学部	山形県出身卒業生（2021 年 3 月卒）の就職先企業名				
工学部	山形カシオ(株)	AGCディスプレイガラス米沢(株)	(株)一条工務店	サンフウ精密(株)	(株)三冷社
	東北電化工業(株)	キヤノンITソリューションズ(株)	羽山総合建設(株)	TPR工業(株)	(株)VSN
	東北計器工業(株)	東日本高速道路(株)（NEXCO 東日本）	(株)市村工務店	渋谷建設(株)	(株)丸本組
	(株)ユアテック	(株)千代田コンサルタント	日本設備工業(株)	藤井産業(株)	(株)深松組
	(株)かわでん	東日本コンクリート(株)	仙建工業(株)	(株)柿崎工務所	(株)浅沼組
	山形労働局	(株)土木管理総合試験所	升川建設(株)	前田製管(株)	建装工業(株)
	山形県教職員	(株)アーネストワン	(株)URリンクージ		
ライフデザイン学部	フォース(株)	天童市農業協同組合	(株)ホリエ	ALSOK 山形(株)	(株)アーク
	章和ホーム(株)	(株)インターレイズ	サンフウ精密(株)	(株)エイジエック	

■ 山形県出身学生の『在籍状況』（2021 年 4 月 1 日現在）

【出身地域別】

市・群	学年					地域計
	1 年	2 年	3 年	4 年	計	
山形市	21	14	22	8	65	145
上山市	1	2	3		6	
天童市	4	5	5	6	20	
東根市	4	5	1	7	17	
村山市	3	3	2		8	
尾花沢市			1	2	3	
北村山郡					0	
寒河江市	2	3		1	6	
西村山郡	4	4		3	11	
東村山郡		6	2	1	9	
新庄市	3	3	4	3	13	24
最上郡	3	3	3	2	11	
酒田市	2	2	11	2	17	31
鶴岡市	4	1	1	2	8	
東田川郡	1		1		2	
飽海郡		1	2	1	4	
長井市	1	3	3	1	8	34
南陽市	1	1	1		3	
米沢市	1	3	3		7	
西置賜郡	3	2	4	1	10	
東置賜郡	1	2	1	2	6	
	59	63	70	42	234	234

【学科別】

学科	学年				計
	1 年	2 年	3 年	4 年	
電気電子工学科	11	15	14	6	46
情報通信工学科	15	16	18	13	62
都市マネジメント学科	4	8	5	3	20
環境応用科学科	8	6	5	3	22
建築学科	14	9	18	11	52
産業デザイン学科	2	2	5	3	12
生活デザイン学科	3	4	4	2	13
経営コミュニケーション学科	2	3	1	1	7
計	59	63	70	42	234

▶事務局より◀

後援会活動の情報をお届けするため、後援会 web サイトを開設しております。

父母懇談会に関する情報や、支部総会資料なども掲載されておりますので、ぜひ一度ご覧ください。



【URL】<https://tohtech-koenkai.org/> 【後援会 Web サイト】

◎ご相談、ご質問、情報提供等がございましたら、下記の「山形県支部担当事務局」までご連絡ください。

◎山形県支部の役員を募集しております。ご協力いただける方は下記までご連絡いただければ幸いです。

東北工業大学後援会事務局 山形県支部担当：小山内 幸広（東北工業大学 大学企画室長）

住所：〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町 35-1 電話：022-305-3415（直通）

メールアドレス：y-osanai@tohtech.ac.jp